

# 東京葵ライオンズクラブ メール&FAX ニュース



会長テーマ「一致団結 ～新たな50年に向けて～」

2021年8月号

(2021年8月31日号 Vo1.7 No.2—通巻69号)

発行：東京葵ライオンズクラブ

残暑お見舞い申し上げます。(会長・幹事・会計一同)



8月の納涼例会が新型コロナ緊急事態宣言発出下のため、10月23日(土)の「観劇例会」となりました。ついては8月の東京葵ライオンズクラブは行事なしでニュースがありません。

そこで親会の瀬戸口会長、魁支部の大和田支部会長にメッセージを寄稿していただきました。

## 瀬戸口会長寄稿

### 東京葵ライオンズクラブ メンバーのみなさまへ

お世話になっております。

残暑厳しい中、東京葵クラブメンバーの皆さんお元気ですか!

少し猛暑が収まって来たとはいえ、まだまだ暑い日が続きます。

さて、今年に入り、ほとんどの日数が緊急事態宣言または蔓延防止等重点措置が発令されていて、解除されていたのは僅かに20日間、さらにここに来てデルタ株が猛威をふるっています。

ワクチン接種を終えた方も増えて来ましたが、まだまだ出口の見えない状況に皆さんも精神的に疲れて来ていることでしょう。

この未曾有の感染症で一部の業種を除き、日本経済は大幅な景気減速となりました。

弊社も御多分に洩れず、大変厳しい状態が続いております。

我が東京葵ライオンズクラブでは、前期は会員増強を図るために、大幅な経費削減の一環として東京合同事務局を退局し、橋口啓一Lに事務局を担当していただきました。

その他にも積極的な経費見直しを行い、会費の値下げも実行させていただきました。

残念ながら企画していた様々なアクティビティはことごとく中止となり、7月より新年度が始まったわけですが、またしても新型コロナ第五波の到来によりご承知の通り8月28日に開催を予定し、楽しみにしていた「納涼家族例会」も中止を余儀なくされ、9月7日に予定しておりましたガバナー公式訪問も中止となり、代わりに企画しました9月9日の第一例会も日本ライオンズからの要請により中止をせざるを得なくなりました。

今後、様々なアクティビティを計画していこうと話し合いをしておりましたが、今のところ残念ながらまったく先が見えない状況です。

しかし、ネガティブになってばかりもいられません。

収束後を見据えて、今期は「一致団結 ～新たな50年に向けて～」をスローガンに掲げさせていただきました。

さらなる会員増強に向けての例会訪問やアクティビティへの声かけ、千鳥ヶ淵戦没者慰霊祭、50周年記念式典開催に向けて親会メンバーそして支部「魁」の全面的な協力のもと一致団結し新たな50年の礎になる年度にしたいと思っております。

さらに今期も引き続き会員皆さんのビジネスのPR機会を設けていきたいと思っておりますので、お知り合いの方やライオンズに興味を持っていただけそうな方など、ぜひお声がけください。

メンバーみなさんのご協力のほど、よろしく願いいたします。

ありがとうございました。

2021-2022 第50期 東京葵ライオンズクラブ会長 L瀬戸口正之

## 大和田魁支部会長寄稿

### 2021-2022年のクラブ支部運営の抱負

2021-2022年期、支部魁は3期目になります。

1期目は支部の立ち上げと、メインアクティビティの模索の1年でした。最初の1年で、実験的なチャリティポータルイベントを行い、これを毎年行うことを計画しました。

例会もオンライン例会を行うことで、支部だからこそできる形を整えることができた1年でした。

親会と支部で一体となって進めていた全国友好葵東京大会が、今でも続くコロナの影響でできなくなった年でもありました。

2期目は支部独自のメインアクティビティを東京育成園への定期的な寄付と決定し、毎月お花、またはお菓子を送る計画を立て、始めて1年間継続することができました。コロナ禍においても、LINE や zoom を使って

連絡と例会を続けることで、活動を継続できたことは大変良かったと考えています。またアラートへの対応など、ライオンズのクラブらしい活動が初めてできた年になりました。

今年、3期目はどんな1年になるのでしょうか。

この原稿を書いている時点では、まだ先行きは見えません。

今期の活動は2期目に確立できた東京育成園への寄付を、より長く継続できる体制作りと、そのための会員増を目指します。

今期は東京葵LCとして50周年という重要な周年行事もあり、またこれまでできなかった全国友好葵東京大会も、いずれは行うこととなります。これらを契機に、東京葵 LC の支部としてだけでなく、親会を含む全体を盛り上げ、活性化するための1年にしたいと考えています。

支部の皆さん、東京葵 LC の一員として、誇りを持ってこれらの行事に臨めるように日々の活動を頑張り、瀬戸口会長の「一致団結 ～新たな50年に向けて～」のスローガンを合言葉にして準備しましょう！！

親会の皆さん、支部の活動について例会などでもお伝えしていきますので、是非知って、一緒に関わって支えて下さい。

2021-2022 東京葵ライオンズクラブ魁支部 会長 L 大和田博道

そもそも「クラブ支部」とは何かを知りましょう

(東京葵LC ニュース編集部)

### 国際理事会の方針 (2010年7月1日発効)

事情があって正クラブをサポートできない場合、その地域にライオニズムを広められるよう、クラブは支部を編成することができる。支部は親クラブの一つの委員会として会合し、支部の会長、幹事、会計が地元の選出役員を務める。この3人の役員と支部連絡員で支部の執行委員会が構成される。クラブ支部で務めた役職は、地区の役職に立候補するために必要な資格を満たす役職として認められない。

1. クラブ支部の編成には、最低5人の支部会員が必要である。
2. 支部会員は、毎月2回以上会合するよう奨励される。
3. 支部会員は、支部の活動につき投票することができると共に、親クラブの例会に出席している場合には親クラブの投票権のある会員である。
4. 支部会員は会長を選出する。会長は親クラブの理事会のメンバーを務めるものとし、親クラブの会合および(または)理事会会議に出席して支部が予定している活動の報告と月々の財務報告を行うとともに、支部と親クラブ間の自由な討議および効果的なコミュニケーションを促すための調整を行うよう奨励される。

支部会員には、親クラブの例会に出席することが奨励される。

親クラブは、親クラブの中から支部連絡員を務める会員を1人指名する。支部連絡員は支部の進捗状況を見守り、援助を継続的に行う。この会員はクラブ支部の4人目の役員としての役目を果たす。

5. 親クラブが会費を集めてこれを支払う。会員の入会や退会は、親クラブの月例会員報告で記録される。
6. 支部は、親クラブと同じ地区(単一または準)内になければならない。
7. クラブが存在しないコミュニティで、またはクラブが存在するコミュニティにおいてはそのコミュニティで奉仕をする既存のクラブの文書による許可があれば、支部を作ることができる。コミュ

ニティとは、共通の場でさまざまな個人が相互作用しあう集団として定義されるものとする。

8. 親クラブは、支部の編成を地区ガバナーに通知しなければならない。
9. 支部は、親クラブの決議によって解散できる。支部の会員は、親クラブの会員として残る。支部が解散したことは、ライオンズクラブ国際協会にも親クラブの役員が書面で通知しなければならない。
10. クラブ支部の抗議
  - a) 既存のクラブによる抗議：正クラブの結成抗議と同じ規則と手順に従って、親クラブの支部編成を抗議することができる。
  - b) 地区ガバナーによる抗議：地区ガバナーは、支部の発展を検討するよう国際理事会に要請することができる。
11. クラブ支部が新たな正クラブに変換する場合、クラブ支部変換用紙が作成され、親クラブ幹事および地区ガバナーの署名がなされることにより、その支部会員は親クラブからの退会者として処理される。  
支部は、親クラブの会則及び付則に従わなければならない。



◇9月7日（火）の「1R ガバナー公式訪問」は中止となりました。（会長・幹事会は別途開催されます）

◇9月9日の9月定例理事会・9月第一例会は、日本ライオンズ理事長の要請により、中止となりました。

◇9月22日（水）の9月臨時理事会、9月第二例会の開催については、今のところ未定です。追ってご案内いたします。

それでは、元気で再び皆様とお会いできることを楽しみに！

編集・制作：東京葵 LC 「PR 情報委員会」

委員長 L 橋口啓一